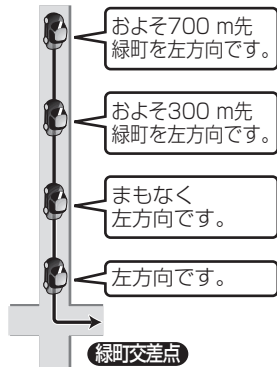


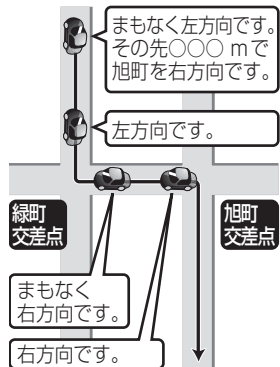
音声案内について

交差点では

■ 交差点に近づく



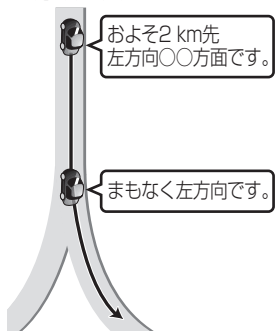
■ 交差点が連続する場合は



- 音声案内の頻度を変更できます。(P.37)

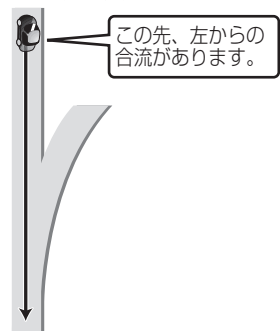
高速道路・有料道路走行中は

■ 分岐地点に近づく

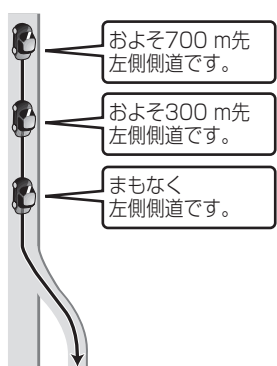


- 合流案内する/しないの設定→P.37、164

■ 合流地点に近づく



側道付近では



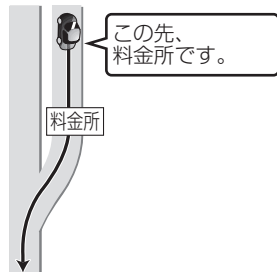
カーブに近づく



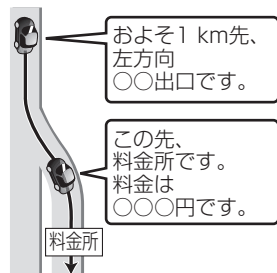
- カーブ案内する/しないの設定→P.37、164

料金所付近では

■ 入口料金所



■ 出口料金所

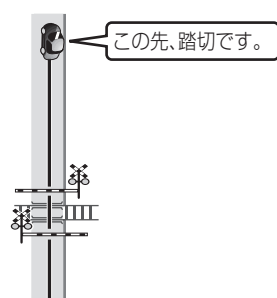


- 料金は、車両情報 (P.26) の設定に基づいて案内されます。案内される金額は、実際とは異なる場合があります。(料金は2012年1月現在)

新規開通道路 (P.203) を通るルートの場合

- 新規開通道路を含んだ高速道路の料金は、計算対象外となります。

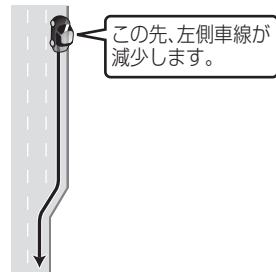
踏切付近では



- 踏切案内する/しないの設定→P.37、164

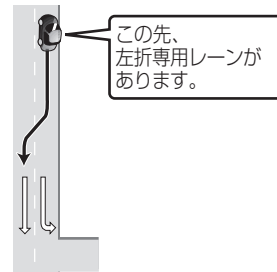
レーンのある道路では

■ 高速道路

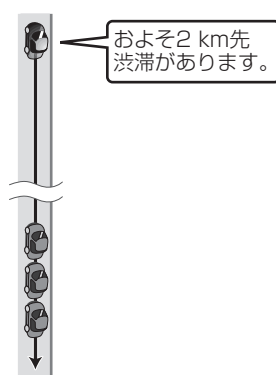


- レーン案内する/しないの設定→P.37、164

■ 一般道路



前方が渋滞していたら (渋滞規制音声案内)

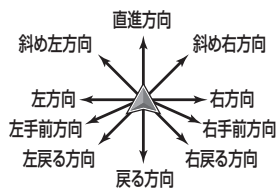


ルート上の渋滞や交通規制などのVICS情報が案内されます。(前方約10 km以内)

- 再度渋滞規制音声案内を聞くには、現在地メニュー (P.53) から「渋滞情報」を選んでください。
- VICS表示切替 (P.38) が「表示しない」に設定されている場合、渋滞規制音声案内されません。それ以外に設定されているときは、一般道・高速道ともに渋滞規制音声案内されます。
- 渋滞規制音声案内する/しないの設定→P.166

音声方向案内

曲がる方向を、10方向で案内します。



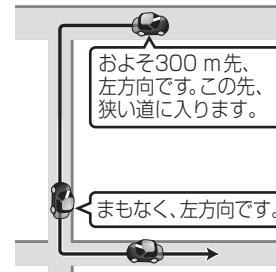
- 走行する速度によっては、一部音声案内が行われない場合があります。
- 下記のような場合は、分岐方向をわかりやすくするため、案内のしかたが変わります。例：ルートの分岐がY字で緩く右に曲がる場合「左方向」または「直進方向」と案内します。

居眠り防止案内

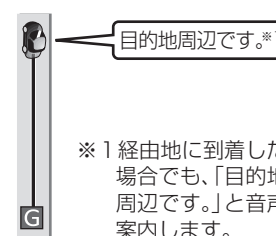
長時間の運転中に安全運転を促すため、「長時間の運転お疲れ様です。安全運転を心がけましょう。」などの音声案内で注意を促します。

- 居眠り防止案内する/しないの設定→P.164

狭い道では (細街路案内)



経由地・目的地に近づく



*1 経由地に到着した場合でも、「目的地周辺です。」と音声案内します。

ハートフル音声

状況に合わせて、日付・曜日の案内や挨拶などを出力します。

- 例：その日に初めて本機の電源を入れたとき「今日はX月X日△曜日です。」
- ハートフル音声を出力する/しないの設定→P.164

リクエスト音声案内

ルート案内中に「現在地」を押すと、現在地の名称*2を表示して、次の分岐交差点などを音声案内します。

*2 付近の地名や道路名称、道路番号などが表示されます。また、市区町村の境界付近では、隣の市区町村が現在地として表示される場合があります。

事故多発地点案内

事故多発地点の手前(一般道路：約100 m手前、有料道路：約200 m手前)で、「この先、事故多発地点です。ご注意ください。」の音声案内で注意を促します。

- 事故多発地点案内する/しないの設定→P.37、164

地点を登録する(登録ポイント)

登録ポイントの情報は、万一に備えて別売のSDメモリーカードにバックアップ(控え)をとることをおすすめします。(P.82)

地点を登録する

■ 登録ポイントについて

- 最大400件まで登録できます。(自宅を含む)
- 登録ポイントの名称は、付近の別の住所、名称、記号で表示される場合があります。
- 登録された地点は、マークで表示されます。
- 高速道路上で現在地を登録した場合は、マークで表示されます。マークに近づくと、音声でお知らせします。

地図から現在地を登録する

現在地メニュー(P.53)から
ポイント登録を選ぶ

地図から現在地以外(カーソルの位置)を登録する

- 1 地図をスクロールさせる(P.51)
- 2 **地点メニュー**を選ぶ
- 3 **ポイント登録**を選ぶ

行き先選択タッチキーから
検索した施設を登録する

- 1 地点を検索する
 - 検索のしかた→P.57~62
- 2 **ポイント登録**を選ぶ

データメニューから
検索した施設を登録する

- 1 データメニュー(P.33)から
登録ポイント編集を選ぶ
- 2 **登録**を選ぶ
- 3 地点を検索する
 - 検索のしかた→P.57~62
 - **おでかけスポット**:
おでかけスポットから検索
 - **現在地**:
現在地を表示
 - **地図**:
最後に表示していた地図を表示

- 4 **決定**を選ぶ
 - 地点が登録され、登録ポイントの情報を修正できます。(P.81手順4)

登録ポイントを消去する

一度消去するとともに戻せません。消去は十分確認のうえ行ってください。

- 1 データメニュー(P.33)から
登録ポイント編集を選ぶ
- 2 **消去**を選ぶ
- 3 **登録ポイント**を選ぶ
 - **マーク順**: マーク順に並べ替え
 - **登録順**: 登録日順に並べ替え
 - **全消去**: 全ての登録ポイントを消去
- 4 **はい**を選ぶ

お知らせ

- 登録ポイント情報画面(下記)からも消去できます。

登録ポイントの情報を見る

- 1 登録ポイントにカーソルを合わせ、赤枠を表示させる



- 2 **地点メニュー**を選ぶ
- 3 **情報表示**を選ぶ
 - 登録ポイント情報画面が表示されます。



- **修正**: 登録ポイントを修正(P.81)
- **消去**: 登録ポイントを消去
- **経由地設定**: 経由地に設定(ルート設定中のみ)
- **行き先設定**: 目的地に設定
- : 電話をかける(ハンズフリー接続中のみ)・通話中の操作について→P.147

登録ポイントを修正する

- 1 データメニュー(P.33)から **登録ポイント編集** を選ぶ
- 2 **修正** を選ぶ
- 3 **登録ポイント** を選ぶ
 - 登録ポイント修正画面が表示されます。
 - **マーク順**: マーク順に並べ替え
 - **登録順**: 登録日順に並べ替え
- 4 項目を選び、修正する
 - 文字入力のしかた→P.188

設定項目	操作	
マークを変更する	音声なし	マーク1 ~ マーク3 を選ぶ マークを選ぶ ● マーク3 にある マーク無し を選ぶと、マークは表示されません。
	音声付き※1	マークを選ぶ ● 音確認 : 音の確認 特定の方向から近づいたときに音を出すには ① 方向付きポイント を選ぶ ② 方向を指定する ③ 決定 を選ぶ
自宅に設定する	自宅に設定 を選ぶ	(すでに自宅を登録済みの場合のみ) はい を選ぶ ● 今までの自宅は通常の登録ポイントとして残ります。
	● 自宅を解除するには 自宅の登録ポイント修正画面を表示させ、 自宅解除 を選ぶ	はい を選ぶ ● 今までの自宅は通常の登録ポイントとして残ります。
名称を入力する	名称 を選ぶ	名称を入力し、 完了 を選ぶ ● 全角35文字(半角70文字)まで
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	する/しない を選ぶ	
読みを登録する	名称読み を選ぶ	読みを入力し、 完了 を選ぶ ● 半角24文字まで
場所を変更する	位置 を選ぶ	変更したい位置にスクロールさせ、 決定 を選ぶ
電話番号※2を入力する	電話番号 を選ぶ	電話番号を入力し、 完了 を選ぶ ● 携帯電話/PHSの番号でも可

※1 音声付きにすると、自車が登録ポイントに約500mまで接近したときに音が鳴ります。
 ※2 電話番号は、
 ・電話番号検索(P.57)の対象となります。
 ・ハンズフリー接続中に電話をかけることができます。(P.148)

- 5 **完了**を選ぶ

ナビゲーション
地点を登録する(登録ポイント)

地点を登録する(登録ポイント)

SDメモリーカードを使って登録ポイントの保存・読込をする

本機の登録ポイント
SDメモリーカードへ保存する


- 1 データメニュー(P.33)から
SD読込/保存を選ぶ
●SDメモリーカード読込み/保存画面が表示されます。
- 2 SDメモリーカードへ保存するを選ぶ
- 3 登録ポイントを選ぶ
- 4 はいを選ぶ
- 5 確認を選ぶ
●本機の登録ポイントが全て保存されます。
●出力先フォルダ:
IMEXPORT
●保存されるファイル名:
(日付_時刻).ptf
例: 20120701_120000.ptf
●自宅は、自宅の登録ポイントとして保存されます。

SDメモリーカード内の
登録ポイントを本機に読込む

SDメモリーカードへ保存した登録ポイント(左記)を本機に読み込みます。(拡張子 ptf)

- 1 SDメモリーカード読込み/保存画面(左記)から**SDメモリーカードから読込む**を選ぶ
- 2 登録ポイントを選ぶ
- 3 登録ポイントのファイルを選ぶ
- 4 読み込む登録ポイントを選ぶ
●**全ポイント読込**:
全ての登録ポイントの読込
- 5 はいを選ぶ
- 6 確認を選ぶ



お知らせ





- 登録済みのポイントを読み込むと、同じ地点に複数のポイントが登録されます。不要な場合は消去してください。
- 保存日の古い順に登録ポイントを読み込みます。本機の登録件数が400件を超えると読み込みは中止されます。
- 本機ですでに自宅を登録済みの場合に、自宅として保存された登録ポイントを読み込むと、自宅としてではなく通常の登録ポイントとして読み込みます。
- 保存した登録ポイントに、表示できるマークがない場合は、で表示されます。
- 当社製の別のナビゲーションで保存した登録ポイントのファイル(拡張子 pmf)も、SDメモリーカードの直下(ルートフォルダ)に保存すると、本機に読み込むことができます。
本機で保存したファイル(拡張子 ptf)をSDメモリーカードの直下(ルートフォルダ)に保存しても読み込めません。

迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

迂回メモリーを登録する

迂回したいエリアや地点を登録しておくと、そこを回避するルート探索ができます。(最大10カ所まで)

- 登録された迂回エリア/地点は、地図画面上に  (黄色の枠) /  で表示されます。
- ルートが設定されている場合(ルート案内中止時を含む)は、登録後ルートを再探索します。

- 1 データメニュー(P.33)から
迂回メモリーを選ぶ
●迂回メモリー画面が表示されます。
- 2 登録を選ぶ
- 3 迂回したいエリアを表示させる
●検索のしかた→P.57~62
●おでかけスポット:
おでかけスポットから検索
●**現在地**: 現在地を表示
●**地図**: 最後に表示していた地図を表示
- 4 決定を選ぶ
- 5 広く/狭くでエリアを変更し、
決定を選ぶ
●リモコン操作:
 広く  狭く  決定
●エリアを最小にすると、 となり、迂回地点として登録されます。
●迂回メモリーのエリアは、最大12.8 km × 12.8 kmまでです。
●地図は、縮尺のみ変更できます。
- 6 完了を選ぶ

お知らせ

- 迂回エリア/地点の設定が「無効」(右記)の場合、ルート探索に考慮されません。
- 下記の場合は、迂回メモリーを通るルートが探索されます。
・迂回メモリー内に自転車や目的地がある。
・目的地までが一本道などで、迂回メモリーを回避できない。
- 迂回エリア内の高速道路は、迂回対象になりません。高速道路を迂回するルートを探るには、エリアを最小(迂回地点)にして、高速道路上に設定してください。

迂回メモリーを消去する

一度消去するとともに戻せません。消去は十分確認のうえ行ってください。

- 1 迂回メモリー画面(左記)から
消去を選ぶ
- 2 迂回メモリーを選ぶ
●**全消去**: 全ての迂回メモリーを消去
- 3 はいを選ぶ

迂回メモリー情報を修正する

- 1 迂回メモリー画面(左記)から
修正を選ぶ
- 2 迂回メモリーを選ぶ
- 3 項目を選び、修正する

設定項目	操 作	
ルート探索に考慮させる(有効)/させない(無効)を選ぶ	有効/無効 を選ぶ	
名称を入力する	名称 を選ぶ	名称を入力し、 完了 を選ぶ ●全角35文字(半角70文字)まで ●文字入力のしかた →P.188
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	する/しない を選ぶ	
場所を変更する	位置 を選ぶ	変更したい位置にスクロールさせ、 決定 を選ぶ
迂回エリアを変更する	迂回エリア変更 を選ぶ	広く/狭く でエリアを変更し、 決定 を選ぶ

- 4 完了を選ぶ

スマートフォン連携(おでかけナビサポート)

■スマートフォン連携(おでかけナビサポート)とは

BLUETOOTH通信を利用して、スマートフォン専用のアプリケーション「おでかけナビサポート ここいこ♪」(無料)から検索したスポットを、本機へ送信してルートを探索します。

- 適合機種など、詳しくは、当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。

「おでかけナビサポート ここいこ♪」を利用するには

1 本機での操作

LINKメニュー(P.33)から **おでかけナビサポート** を選ぶ

2 設定手順を表示を選ぶ



- 機器登録されたスマートフォンを本機と接続する
→ P.85「おでかけナビサポート用のスマートフォンを接続する」

3 「ここいこ♪」手順画面(下記)に従ってアプリを準備する



- スマートフォンを本機に機器登録する
→ P.144へ

4 スマートフォンでの操作

「おでかけナビサポート ここいこ♪」から、地点を検索する

5 検索したスポットを目的地・経由地としてナビゲーションに送信する

本機でスポットの地点情報を受信し、探索結果画面*¹が表示されます
(P.56手順 2へ)

*¹ スマートフォン連携で探索した場合は、が表示されます。

お知らせ

- アプリケーションのバージョンアップなどにより、操作方法が変更になる場合があります。

おでかけナビサポート用のスマートフォンを接続する

準備

- おでかけナビサポート用に接続したいスマートフォンを、ハンズフリー用の携帯電話、またはBLUETOOTH Audio機器として本機に登録し、接続してください。(P.131、144)
- 専用アプリ「おでかけナビサポート ここいこ♪」(無料)をインストールして、起動してください。(P.84)
- iPhoneでおでかけナビサポートをご利用される場合は、iPodまたはiPhoneをiPod中継ケーブルに接続しないでください。接続すると、iPhoneでおでかけナビサポートがご利用できません。

1 LINKメニュー(P.33)から **おでかけナビサポート** を選ぶ

2 「おでかけナビサポート接続」の **使用する** を選ぶ

- 本機とスマートフォンが接続されます。

おでかけナビサポートの接続を解除する

1 LINKメニュー(P.33)から **おでかけナビサポート** を選ぶ

2 「おでかけナビサポート接続」の **使用しない** を選ぶ

- 接続が解除されます。

お知らせ

- ハンズフリー用の携帯電話やBLUETOOTH Audio機器として、複数のスマートフォンを登録している場合でも、おでかけナビサポート用のスマートフォンとして本機と接続できるのは1台だけです。(2台以上を同時に接続できません)

スマートフォン連携のルート探索について

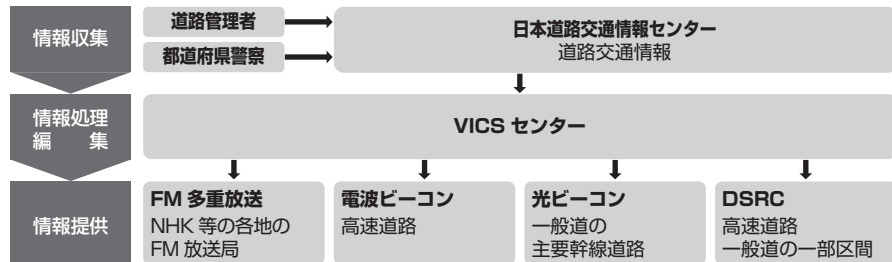
- 現在地がルートの出発点になります。
- 探索条件(P.73)「おまかせ」でルートを探索します。
- すでに通過した経由地がある場合、通過した経由地を解除してルートを探索します。
- 本機で通過道路(P.68)、入口/出口IC指定(P.66)を設定している場合、設定を解除してルートを探索します。
- 実際とは異なる道路種別で表示される場合があります。
- スマートフォンから受信した地点は、本機の目的地履歴(P.62)に保存されません。登録ポイント(P.80)には保存されません。

VICIS とは

渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。

VICISはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。

- 本機では、FM多重放送のVICIS 情報を受信することができます。
- 電波ビーコン/光ビーコンからのVICIS 情報を受信するには、別売のVICIS ビーコンユニット(CY-TBX55D)が必要です。
- DSRCからのVICIS 情報を受信するには、別売のDSRC 車載器(CY-DSR110D)とDSRC 車載器・カーナビゲーション接続コード(CA-DC10D)が必要です。

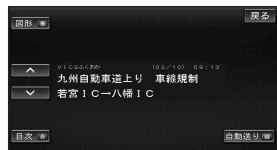


お知らせ

- VICIS については、P.200もご覧ください。

交通情報の表示について

文字表示型(レベル1)



図形表示型(レベル2)



- 図形情報の縮尺や表示は切り換えられません。

地図表示型(レベル3)



画像・音声情報(DSRCのみ)



(例:多目的情報)

- 受信する情報の内容

優先情報	一般情報
安全運転支援情報 緊急メッセージ情報 注意警戒情報	電子標識情報 多目的情報 長文読み上げ情報 広域文字情報

- DSRCの優先情報、一般情報を割り込み表示する/しないの設定→P.166

お知らせ

- 新しい情報が受信されないと、約30分後にVICIS 情報は消去されます。(DSRCの一部の情報は除く)
- GPS 信号で現在時刻の情報を受信していないときは、VICIS 情報を受信できません。

FM多重のVICIS 情報について

VICIS 情報を受信すると

- 文字表示型(レベル1)
- 図形表示型(レベル2)

受信しても、自動的に表示されません。

- 受信した情報を見るには→P.88

■地図表示型(レベル3)

受信すると自動的に地図上に表示され、内容が更新されるごとに情報が書き換わります。

- 情報の見かた→P.50

VICIS 情報を受信するFM放送局を選ぶ

1 情報メニュー(P.32)からVICIS 情報を選ぶ

2 VICIS 選局を選ぶ

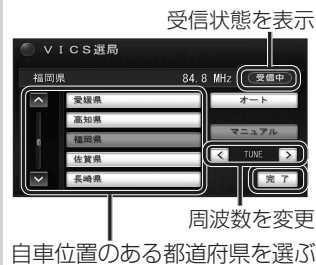
3 自車位置に応じて自動で選局する(推奨)

オートを選ぶ

手動で選局する

1 マニュアルを選ぶ

2 選局し、完了を選ぶ



お願い

- 放送局を選んだあと、受信状態が「受信中」と表示されているか確認してください。受信していないときは、「未受信」と表示されます。

電波・光ビーコン/DSRCのVICIS 情報について

VICIS 情報を受信すると

- 文字表示型(レベル1)
- 図形表示型(レベル2)
- 画像・音声情報(DSRCのみ)

受信すると、地図画面に、自動的に一定時間(5~30秒間)割り込み表示されます。

- 表示中の画面(拡大図表示など)によって、割り込み表示や音声情報再生を中断したり、表示しない場合があります。

- 割り込み表示する/しないの設定

- ・電波・光ビーコン →P.166「図形情報割り込み表示」「文字情報割り込み表示」

- ・DSRC →P.166「DSRC 優先情報割り込み表示」「DSRC 一般情報割り込み表示」

- 割り込み表示時間の設定→P.166

- 電波・光ビーコンの割り込み表示



- ・文字:文字情報に切換
- ・図形:図形情報に切換
- ・^/∨:ページ切換
- ・表示消:表示の消去

- DSRCの割り込み表示



- ・停止:音声情報の停止
- ・再生:音声情報の再生
- ・∨:ページ送り
- ・表示消:表示の消去

- 「割り込み表示時間」(P.166)の設定に関わらず、音声情報再生中は、割り込み表示は消去されません。

■地図表示型(レベル3)

受信すると自動的に地図上に表示され、内容が更新されるごとに情報が書き換わります。

- 情報の見かた→P.50

緊急情報を受信すると

受信すると、ただちに表示されます。



事象・規制マークの内容を確認する

事象・規制マークにカーソルを合わせ、赤枠を表示させる



● 情報が約6秒間表示され、自動的に消去されます。

VICS 情報を見る

情報メニュー(P.32)から**VICS情報**を選ぶと、VICS呼出/設定画面が表示されます。



FM多重の文字情報(レベル1)/
図形情報(レベル2)を見る

- 1 文字情報/図形情報を選ぶ
- 2 見たい情報の番号を選ぶ

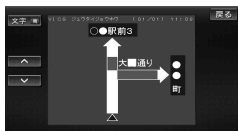
例：文字情報画面



- 文字：文字情報に切替
- 図形：図形情報に切替
- ▲ ▼：ページ切替
- 目次：もくじを表示
- 自動送り：ページの自動送り(停車中のみ操作できます)
- 停止：自動送りを停止

電波・光ビーコンの
割込み情報を見る

割込み情報を選ぶ



- 文字：文字情報に切替
- 図形：図形情報に切替
- ▲ ▼：ページ切替

お知らせ

● FM多重の緊急情報も見ることがあります。

DSRCの
割込み情報を見る

DSRC割込み情報を選ぶ



- ▲ ▼：ページ切替
- 停止：音声情報の停止^{※1}
- 再生：音声情報の再生^{※1}

お知らせ

● 割込み表示されなかった情報も見ることができます。

渋滞データバンクを見る

お好みの日時/場所の渋滞データバンクの情報を表示できます。

■ 渋滞データバンクについて

過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

情報メニュー(P.32)から
渋滞データバンクを選ぶ



- 現在時刻の渋滞データバンク情報が表示されます。
- 渋滞データバンク表示を解除するには、**現在地**を押してください。

お知らせ

- 下記の制限があります。
向き：2D、ノースアップのみ
縮尺：1.6 kmより広域では情報は表示されません。
操作：スクロール、縮尺切替のみ
- 現在時刻以前の日時は設定できません。
- 渋滞データバンクを考慮したルートを探するには、渋滞データバンク探索を「する」に設定してください。(P.163)

現在時刻以降の渋滞データバンク情報を表示させたい場合

時刻を調整する

- -1時間 -10分
- +10分 +1時間

● 選ぶごとに、1時間単位(または10分単位)で時刻が変わります。

日時を設定する

1 設定メニューを選ぶ

- リモコン操作：**決定**

2 日時設定を選ぶ

3 日時を入力し、完了を選ぶ

- 日付修正：年・月・日を修正
・日付修正を選ぶごとに、日・月・年の順で日付が消去されます。
- 時刻修正：時・分を修正(24時間制/10分単位)
・時刻修正を選ぶごとに、分・時の順で時刻が消去されます。

渋滞データバンクの表示内容を変更する

1 設定メニューを選ぶ

- リモコン操作：**決定**

2 表示設定を選ぶ

3 各項目を設定し、完了を選ぶ

- 表示道路種別設定
全：高速道/一般道の情報を表示(お買い上げ時の設定)
高速道のみ：高速道の情報のみ表示
一般道のみ：一般道の情報のみ表示
- 渋滞なし表示設定
する：渋滞がない道路を緑色の矢印で表示(お買い上げ時の設定)
しない：渋滞がない道路の情報を表示しない

FM多重放送を見る

■ FM多重放送とは

FM多重放送は、FMラジオの音声電波と同時に、文字やデータなどを送信しています。現在放送されている内容(曲名やアーティスト名など：番組連動情報)のほか、ニュースや天気予報などの独立チャンネル情報も見ることができます。

FM多重放送の放送内容については、個人で利用する以外は著作権上、権利者に無断で使用できません。またFM多重放送で表示される内容については、一切の責任を負いかねます。

受信するFM放送局を選ぶ

1 情報メニュー(P.32)から

FM多重放送を選ぶ

- FM多重放送画面(下記)が表示されます。

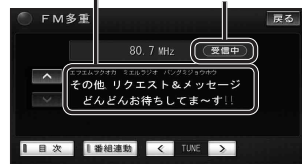
2 < >を選ぶ

- 周波数が切り換わります。

FM多重放送画面の見かた

番組連動情報や
独立チャンネル情報を表示

受信状態を表示



FM多重放送を見る

1 FM多重放送画面(左記)から**目次**を選ぶ

2 見たい情報の番号を選ぶ



- **▲ ▼** : ページ切替
- **目次** : もくじを表示
- **自動送り** : ページの自動切替
 - ・停止 : 自動送りを停止
 - ・緊急情報を受信しているときは、自動送りできません。
- **番組連動** : 番組連動情報を見る
 - ・番組連動情報を受信することによって自動的に切り換わります。
 - ・**▲ ▼** で手動でページを切り換えると、ページの自動切替を中止して、**最新情報** が表示されます。
 - ・**最新情報** を選ぶと、最新情報を表示し、番組連動情報のページの自動切替を再開します。

お知らせ

- ニュースなどの内容は、表示されるまでに多少時間がかかる場合があります。(文字データの読み込みに時間がかかるため)
- FM多重放送を表示中にFM多重放送の緊急放送を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り換わります。
- デジタルTVの音声を聞いているときに、FM多重放送を受信すると雑音が入る場合があります。
- 放送局によっては、走行中に表示できない情報があります。

広域避難場所を確認する

■ 広域避難場所とは

各自治体で定められた、災害から一時的に避難するための場所です。

災害時は、安全な場所に駐車し、歩いて広域避難場所に避難してください。自動車での避難すると、事故・渋滞の原因となるばかりでなく、緊急車両の通行の妨げになります。また、広域避難場所は、大地震の大火災時に一時的に避難する場所です。表示される場所が最適な避難場所とは限りません。実際の状況に応じて行動してください。

広域避難場所を探す

1 情報メニュー(P.32)から

広域避難場所を選ぶ

- 広域避難場所表示画面が表示されます。

2 リストから選ぶ

- 現在地から近い順で、広域避難場所が最大200件まで表示されます。

3 検索結果リストから 広域避難場所を選ぶ

- **距離順** :
現在地から近い順で並べ替え
- **ルートサイド** (ルート設定中のみ) :
ルート沿いの施設を再度検索
(ルートサイド検索→P.64)

お知らせ

- 周辺ジャンル検索(P.58)や周辺検索(P.63)で、「施設分類名」から**広域避難場所**を選んでも検索できます。

地図上に広域避難場所を表示する

1 広域避難場所表示画面(左記)から 地図に表示する

2 はい

- 全ての広域避難場所がランドマークと赤の点滅で表示されます。



- 広域避難場所を表示させると、設定しているランドマークは解除されます。再度表示させるには、ランドマークの設定をしてください。(P.38)

広域避難場所の表示を消去するには

広域避難場所表示画面(左記)から 表示をやめる

- 広域避難場所表示が消去されます。

ecoドライブとは

以下の機能で、環境に優しい「エコドライブ」をサポートします。

■ドライブ診断

急加減速・アイドリング・高速度走行から、環境に負荷をかける走り方をしていないか診断します。


■燃費計算

給油量と走行距離をもとに、燃費を計算します。

お知らせ

- GPS信号で現在時刻の情報を受信できなかった場合、ドライブ診断と燃費計算の履歴には、日付は表示されません。
- ドライブ診断や燃費計算の結果は目安であり、その内容を当社は保証するものではありません。
- バッテリー交換時など、バッテリーコードが外されると、ドライブ診断と燃費計算の履歴は全て消去されます。

急加減速・アイドリング・高速度走行の診断結果を見る(ドライブ診断)

- 1 情報メニュー(P.32)から **ECOドライブ** を選ぶ
●ecoドライブ画面が表示されます。
- 2 **ドライブ診断** を選ぶ

●ドライブ診断画面が表示されます。

5日分の履歴と総合ランクを表示

- A(最高)~E(最低)の5段階評価



- 履歴を消去する:
本日の診断内容、過去の履歴、総合ランクを全て消去
- 診断をやり直す:
本日の診断内容のみを消去し、診断をやり直します。

本日の診断

エコマーク(🍃)が多いほど高評価です。(「🍃🍃🍃🍃」が最高)

- 急加減速:急加速/急減速を行うと、エコマークが減少
- アイドリング:長時間のアイドリングで、エコマークが減少
- 高速度走行:高速度での走行が多いと、エコマークが減少

お知らせ

- ドライブ診断画面を表示中は、診断結果は更新されません。
- ACC ON状態(エンジンOFF)でもアイドリング状態と診断されます。
- eco(P.73)で探索したルートを走行しても、道路条件や運転のしかたで、ドライブ診断の結果が悪くなる場合があります。

燃費を計算する

正確に燃費を計算するために、給油時に必ず給油量を入力してください。

- 1 ecoドライブ画面(P.92)から **燃費計算** を選ぶ

- 2 **給油量入力** を選ぶ


3 給油量を入力する



- 修正:1文字削除
- 入力が完了したあと、数値の修正はできません。

4 満タン給油の場合

はい を選ぶ

- 前回満タンにしたときから今回までの燃費が算出されます。

一部給油の(満タンではない)場合

いいえ を選ぶ

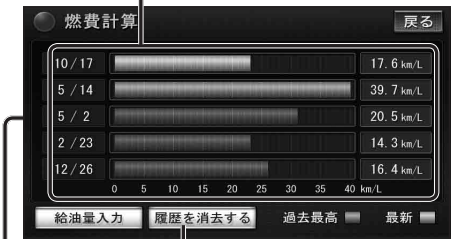
- 給油した量が本機に記憶されます。
- 前回給油時も一部給油だったときは、前回給油した量との合計(積算量)が記憶されます。
- 次回満タン給油したときに、部分給油の積算量と合算して算出されます。

お知らせ

- 初めて計算するときは、正確な燃費が計算されない場合があります。

燃費を確認する

5回分の燃費計算の結果(km/L)を表示



- 履歴を消去する:全ての燃費履歴を消去

燃費の算出のしかた

給油のたび、下記のように計算されます。

- 1 満タン給油
①で給油した分の燃費が計算されます。
- 2 部分給油
給油した量が本機に記憶されます。
- 3 部分給油
②・③で給油した量の合計が本機に記憶されます。
- 4 満タン給油
②~④で給油した分の燃費が計算されます。
- 5 部分給油
給油した量が本機に記憶されます。
- 6 満タン給油
⑤~⑥で給油した分の燃費が計算されます。
- 7 満タン給油
⑦で給油した分の燃費が計算されます。

